



## 「第6回 宮園小チャレンジ・コンテスト」の結果について

廿日市市立宮園小学校  
校長 中谷 一志

1・2月に募集した「第6回 宮園小チャレンジ・コンテスト」(通称:チャレ・コン)に、様々なことに自分から進んでチャレンジした延べ11名の児童から11作品(共同制作含む)の応募がありました。審査結果は次のとおりです。

### 1 最優秀チャレンジ賞

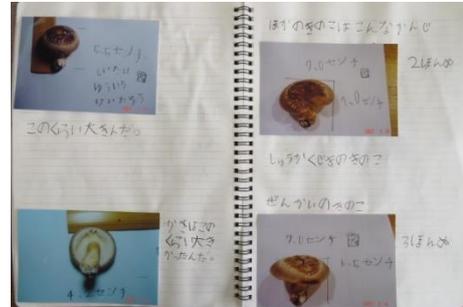
#### 1～3年生の部

##### ◎1年1組 真田 悠市 君「きのこのそだてかた」

###### 《校長コメント》

おばあさんからきのこの木が送られてきて、それを育てたいと思ったことからチャレンジが始まりました。

毎日きのこ(しいたけ)に水やりしながら、写真付きで観察を続けました。10日目に大きくなったきのこを収穫したようですが、どうやって食べたかも書いてありました。最後には、「きのこはどうやって大きくなるのだろう」という疑問についても調べて、まとめています。素晴らしいチャレンジでした。



#### 4～6年生の部

##### ◎4年1組 棚田 珠来里 さん「日本のお城新聞」

###### 《校長コメント》

今、日本には昔からの姿で残るお城が12ありますが、「なぜ12のお城しか残っていないの?」などの疑問を感じて調べてみようと思ったそうです。調べたことを新聞という形で、写真や絵を上手に使いながら、6ページにわたって分かりやすくまとめています。自分が実際に行ったことがある松山城と高知城についての記事もあります。いろいろな工夫がされた、完成度の高い作品になっています。



※棚田さんは、第1回～第6回まで全て最優秀チャレンジ賞に選ばれました。本当にすごいですね。

### 2 優秀チャレンジ賞

#### 1～3年生の部

##### ◎1年1組 植岡 優衣 さん「おはなしノート」

##### ◎1年2組 植岡 希歩 さん「ほしのくにのふたごのプリンセス」

##### ◎1年2組 河本 もな さん「せかいのおかしギリシャ(バクラバ)」

#### 4～6年生の部

##### ◎5年1組 岩岡 芽実 さん・宮下 妃愛さん「宮園の安全・安心マップ」

### 3 総評

募集期間がいつもより短かったせいか、今回は11人からの応募で、前回の22人から人数がかなり減りました。ちょっと残念でした。しかし、出品された作品は、どれも素晴らしい作品でした。特に、自分が実際に行動した上でそれを作品に仕上げたものや、長い時間をかけて粘り強く取り組んだことが伝わってくる作品が多く、チャレンジの内容(質)が高くなっていると感じました。

11名の児童の皆さん、ナイス・チャレンジでした。